総務委員会での主なQ&A

9/14開催
議　案３件
請　願２件

小松地域交流施設整備基金

Q 基金の運用状況は？

A 基金を設置した際、１億３千200万円を積み立て、これまで石鎚山ハイウェイオアシス館や椿交流館の改修のため一般会計に繰り入れを行ってきた。今回の補正予算により基金残高が約５千800万円となるが、今後も必要に応じて、施設の整備や維持・補修に活用していきたい。

ふるさと納税促進事業

Q 報償品費を減額補正した理由は？

A 全国的に平成30年７月豪雨災害などの被災地への寄附が増加しており、本市への寄附の減少が見込まれるため、謝礼品に係る報償品費を３千770万円減額した。

西条市・セーボーデン市交流事業

Q 今後、どのように交流を深めていくのか？

A 本市は、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会におけるオーストリア国のホストタウンに登録され、文化・経済などの交流を深めることになる。セーボーデン市との交流については、10月にセーボーデン市長が来西した際に、両市長間で協議することになっている。

セーボーデン市での交流の様子

福祉文教委員会での主なQ&A

9/14開催
議　案５件
請　願１件

保育業務支援システム整備事業

Q システムの導入により、どのように保育士の負担が軽減されるのか？

A それぞれのパソコンやタブレット端末から入力する児童の各種情報がシステム内で相互に連動するため、重複した入力作業が不要となり、書類作成に係る負担が軽減される。

部活動指導員配置促進事業

Q 部活動指導員とは？

A 部活動指導員は、従来の外部指導者と異なり、単独での実技指導や大会・練習試合などへの引率が可能であり、今後も国の方針に沿って配置の促進を図っていきたい。

特定事業契約の締結

Q 市内全ての小・中学校と幼稚園への空調設備整備に係る入札について、評価項目の一つである「地域経済への貢献」に対する配点の妥当性は？

A 本事業では、短期間で空調設備を整備する必要があるため、入札において、設計や施工期間の実現可能性を重視する配点としたものの、地域経済への貢献に対する配点を特に低く設定したわけではない。

No	審査項目	配点
■	事業実施に関する項目	計25点
1	事業計画の妥当性	9点
2	リスクへの適切な対応及び事業継続性の確保	6点
3	地域経済への貢献	10点
■	設備整備に関する項目	計50点
4	設計・施工計画、設計・施工体制の妥当性	8点
5	設計・施工スケジュールの妥当性	12点
6	空調設備の特徴、学校現場の特性に配慮した配置、フレキシビリティへの配慮	20点
7	学校現場の特性を踏まえた安全確保	10点
■	維持管理に関する項目	計25点
8	維持管理計画、維持管理体制の妥当性	10点
9	モニタリングの仕組みの有効性	10点
10	機能性・効率性確保のための配慮	5点
	合計	100点

空調設備ＰＦＩ事業　審査項目と配点表